

# 写真ワークショップ

写真の学び方を学んで、自分の表現を見つけよう

# ワークショップの流れ

- (1) イントロダクション
- (2) Good & New
- (3) フレーム
- (4) テーマを決めて、撮影・編集
- (5) 奥行き、光、色
- (6) 写真を見る
- (7) 伝えたいことで撮影・編集
- (8) まとめ



# 構図のテクニック：三分割法

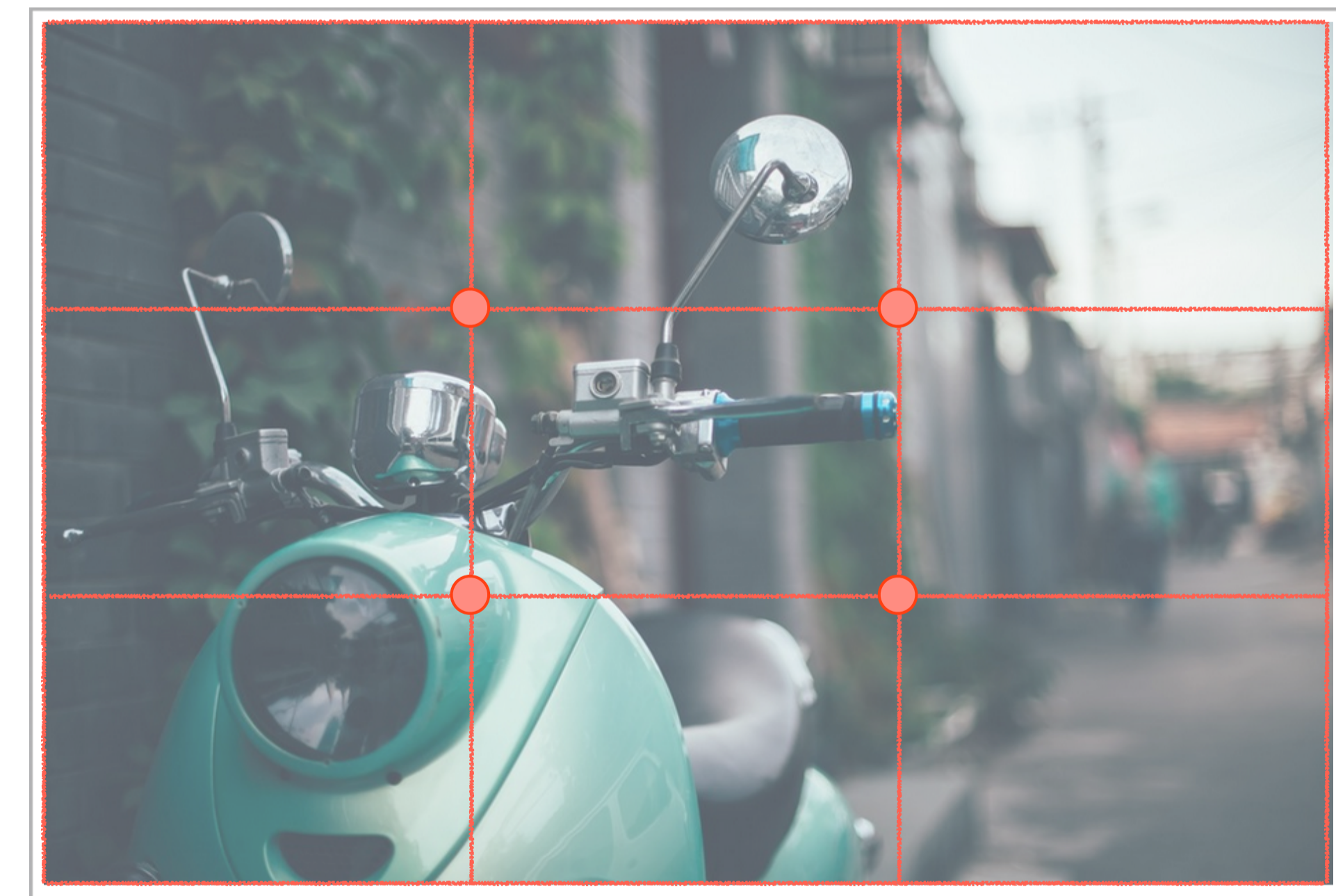
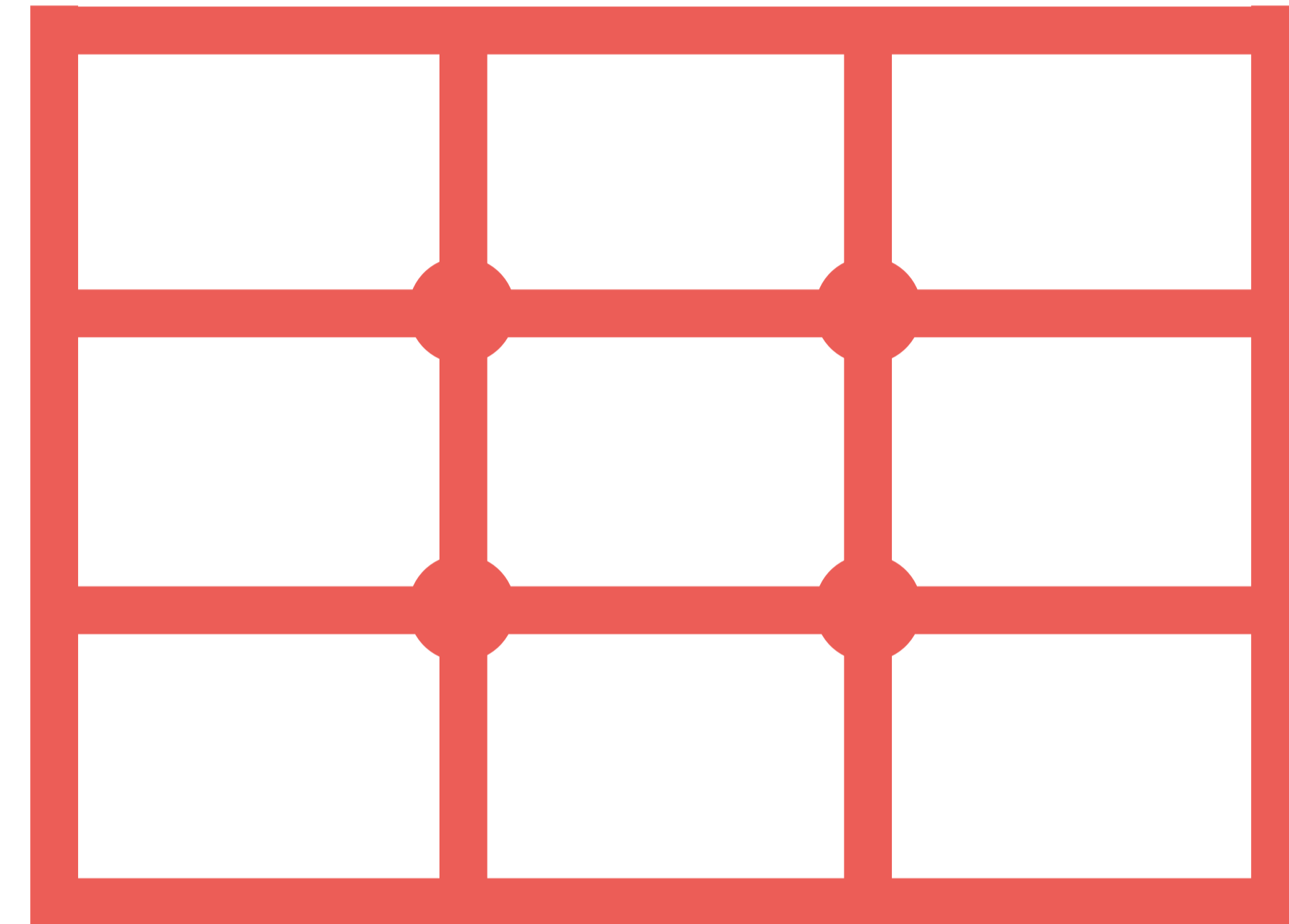
---

画面をタテヨコにそれぞれ3つに分割して、  
構図を決める方法です。

4つの交点（●）あたりに、強調したいものや  
注目して欲しいものを置きましょう。

写真(右)のように奥行きがでたり、  
まとまりのある写真になります。

4つの ● それぞれ順番に置いてみたり、  
どんどん試してみましよう！



# 構図のテクニック：「より」と「ひき」

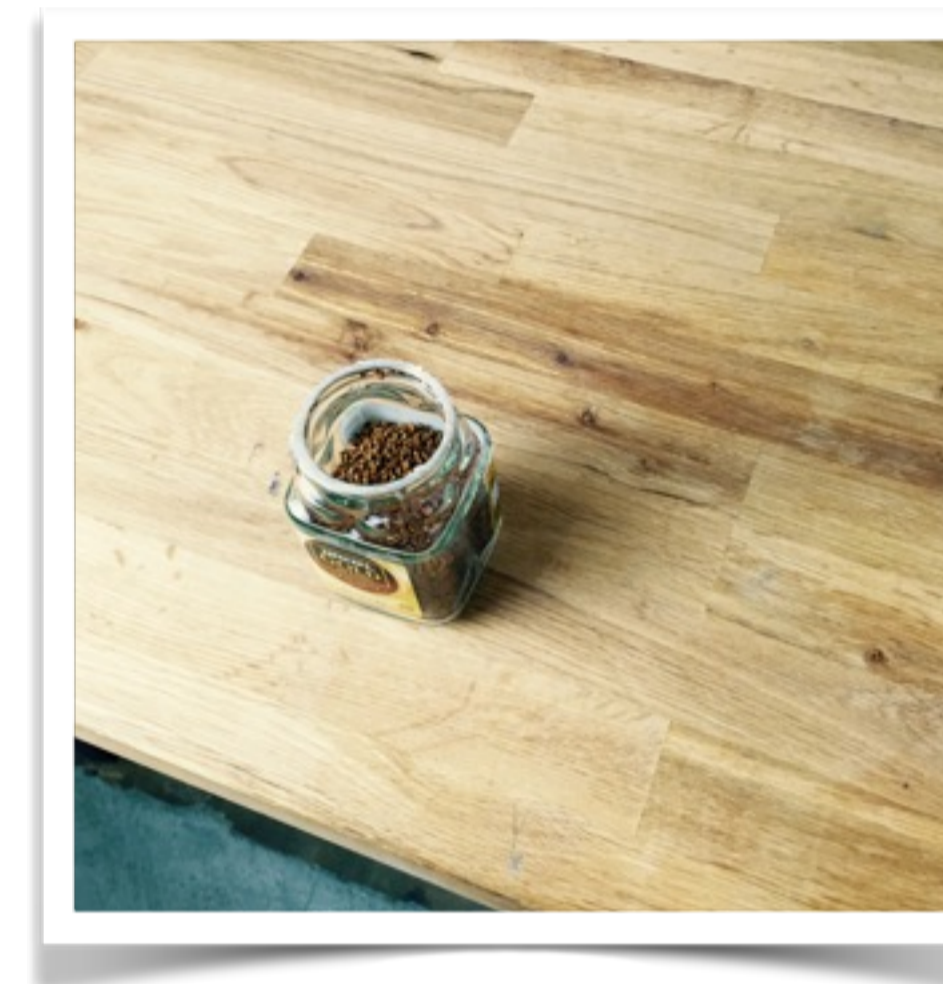
---

「より」は近い距離で撮ること



&

「ひき」は遠い距離で撮ること



距離感を変えるだけで、写るモノや、写り方が変わり、印象が変わります  
説明する内容に応じて、「より」と「ひき」を使い分けてみましょう。

あと一步踏み込んだり、後ろに下がったり・・・  
いろんな距離感を試してみましょう！



極端に、おおげさに撮ると、  
違いがよく分かります！

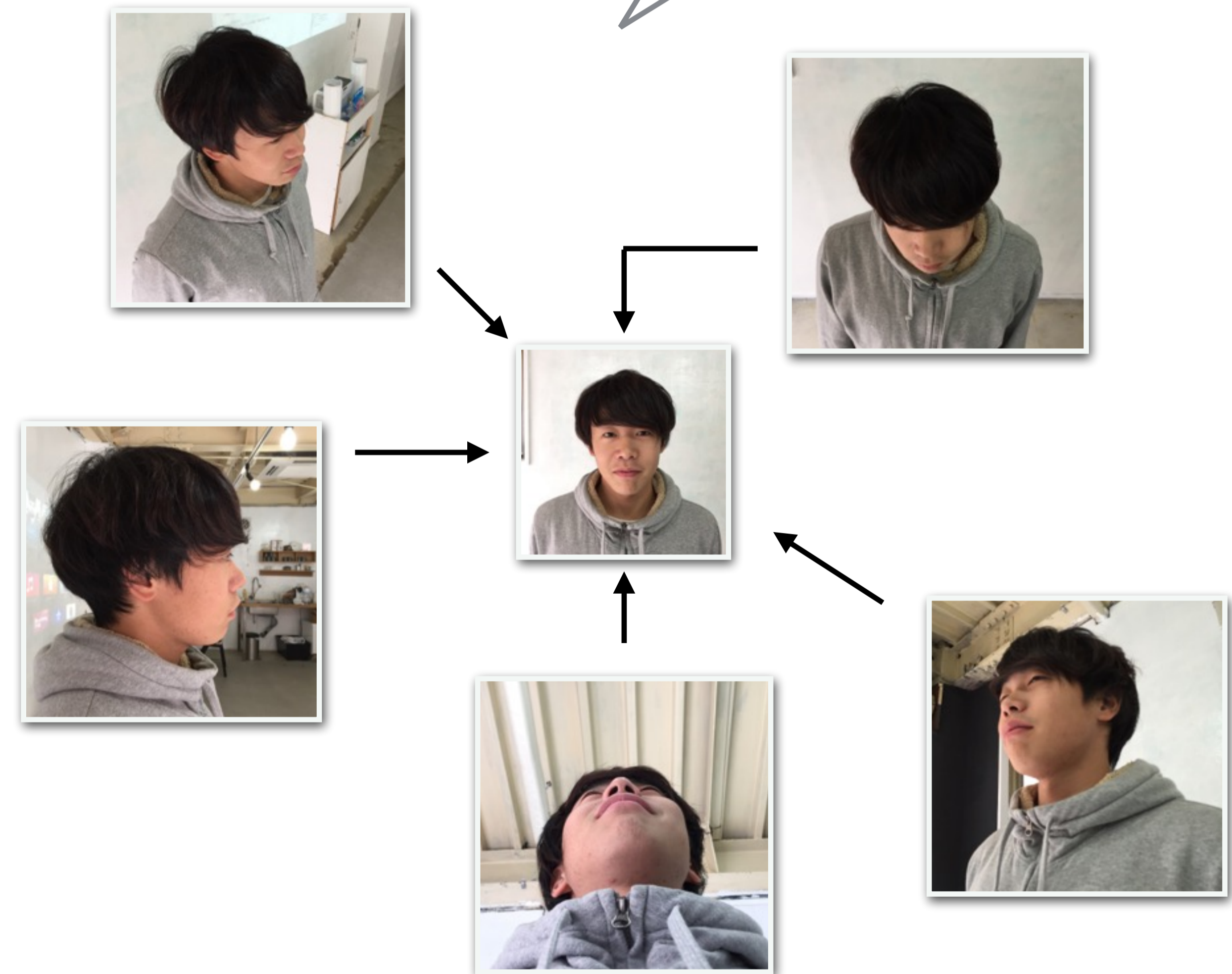
# フレーム要素：「高さ」と「角度」



手だけじゃなく、足を  
どんどん動かしましょう！

「高さ」と「角度」を変えるだけで  
印象は大きく変わります。

(例)動物の目線と、人間の目線



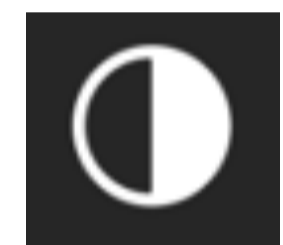
いろんな角度と高さを試してみましょう！

## 光について



露出  
Exposure

効果：明るさを調整する



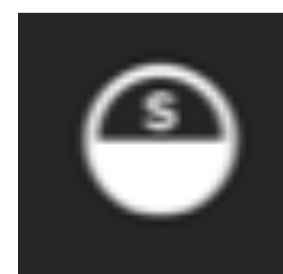
コントラスト  
Contrast

効果：明暗の差を調整する



ハイライト  
Highlights

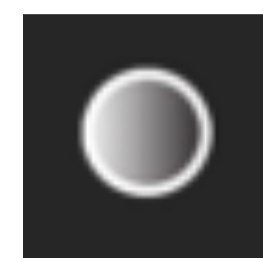
効果：最も明るい部分を調整する



シャドウ  
Shadow

効果：影の部分を調整する

## 色について



彩度  
Saturation

効果：色の鮮やかさを調整する



色温度  
Temperature

効果：色の温度を調整する



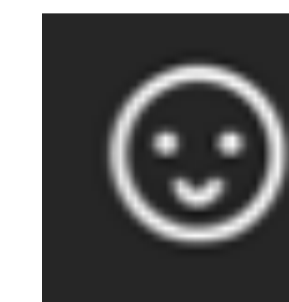
ティント  
Tint

効果：色合いを調整する



フェード  
Fade

効果：退色させる



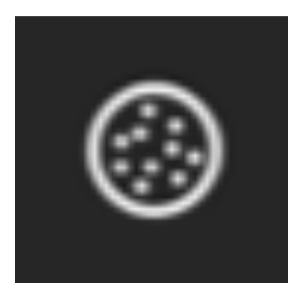
肌の色

効果：肌色を調整する

### <探求のプロセス>

- ①目標を決める
  - ↓
  - ②仮説
  - ↓
  - ③やってみる
  - ↓
  - ④結果
-

## その他



グ레인  
Grain

効果：画像の目を粗くして、ざらっとした質感を出す



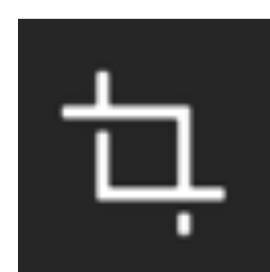
シャープ  
Sharpen

効果：輪郭を鋭くする



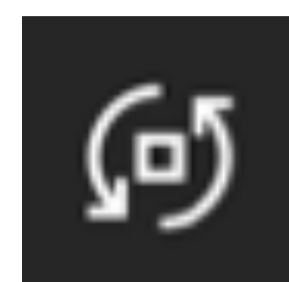
ビネット  
Vignette

効果：輪郭を鋭くする



クロップ  
Crop

効果：輪郭を鋭くする



画像回転

効果：画像を回転させる



周辺減光

効果：画像の周辺部を暗くする



スポット修正

効果：部分的に画像を修正する



部分調整

効果：部分的に明るさ、彩度、コントラストを調整する



ブラシ

効果：指でなぞった部分の明るさ、彩度、温度、を調整する

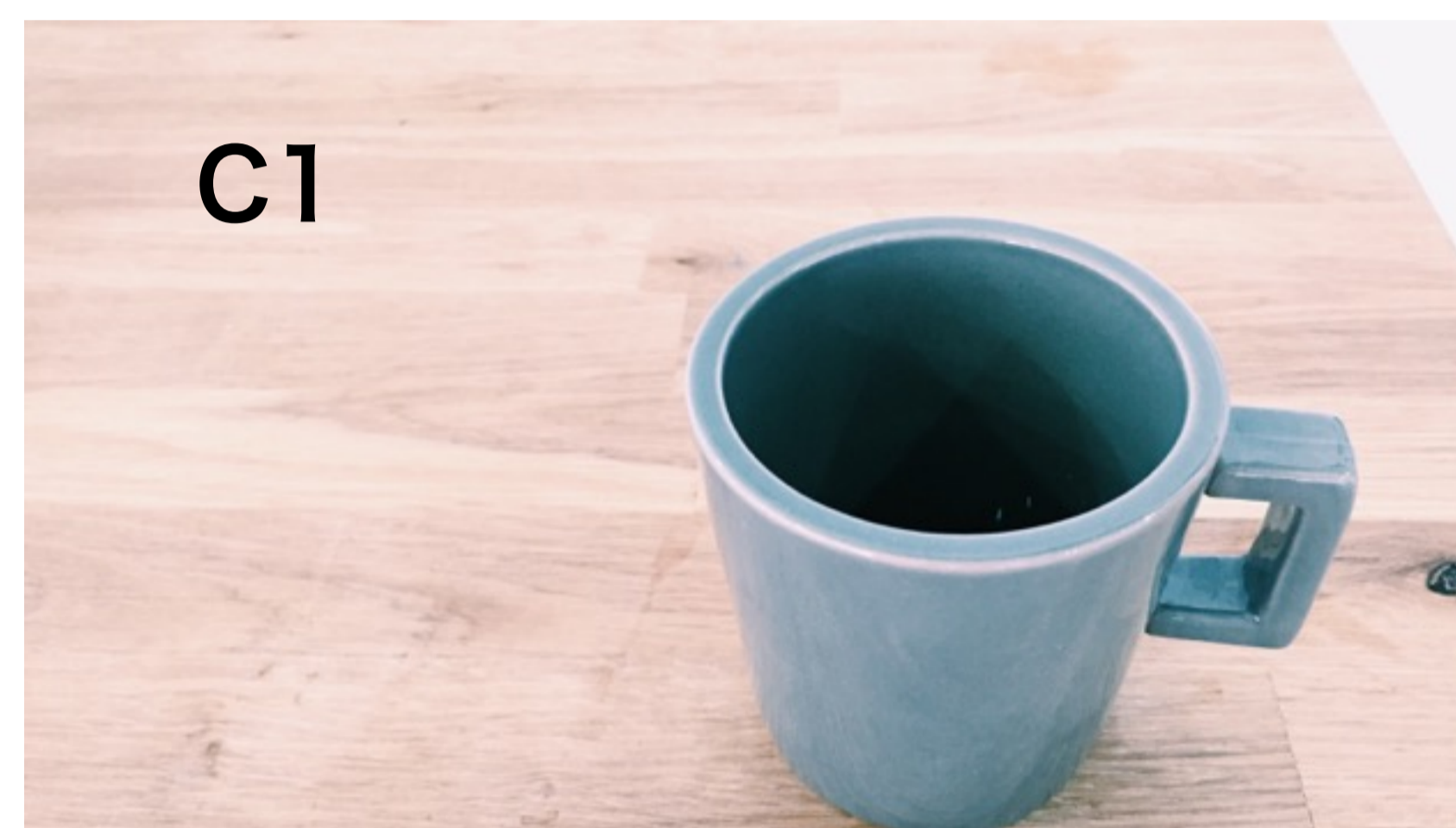
明瞭度：Clarity

効果：はっきりしている度合いを調整

### <探求のプロセス>

- ①目標を決める
  - ↓
  - ②仮説
  - ↓
  - ③やってみる
  - ↓
  - ④結果
-

# フィルター (例)



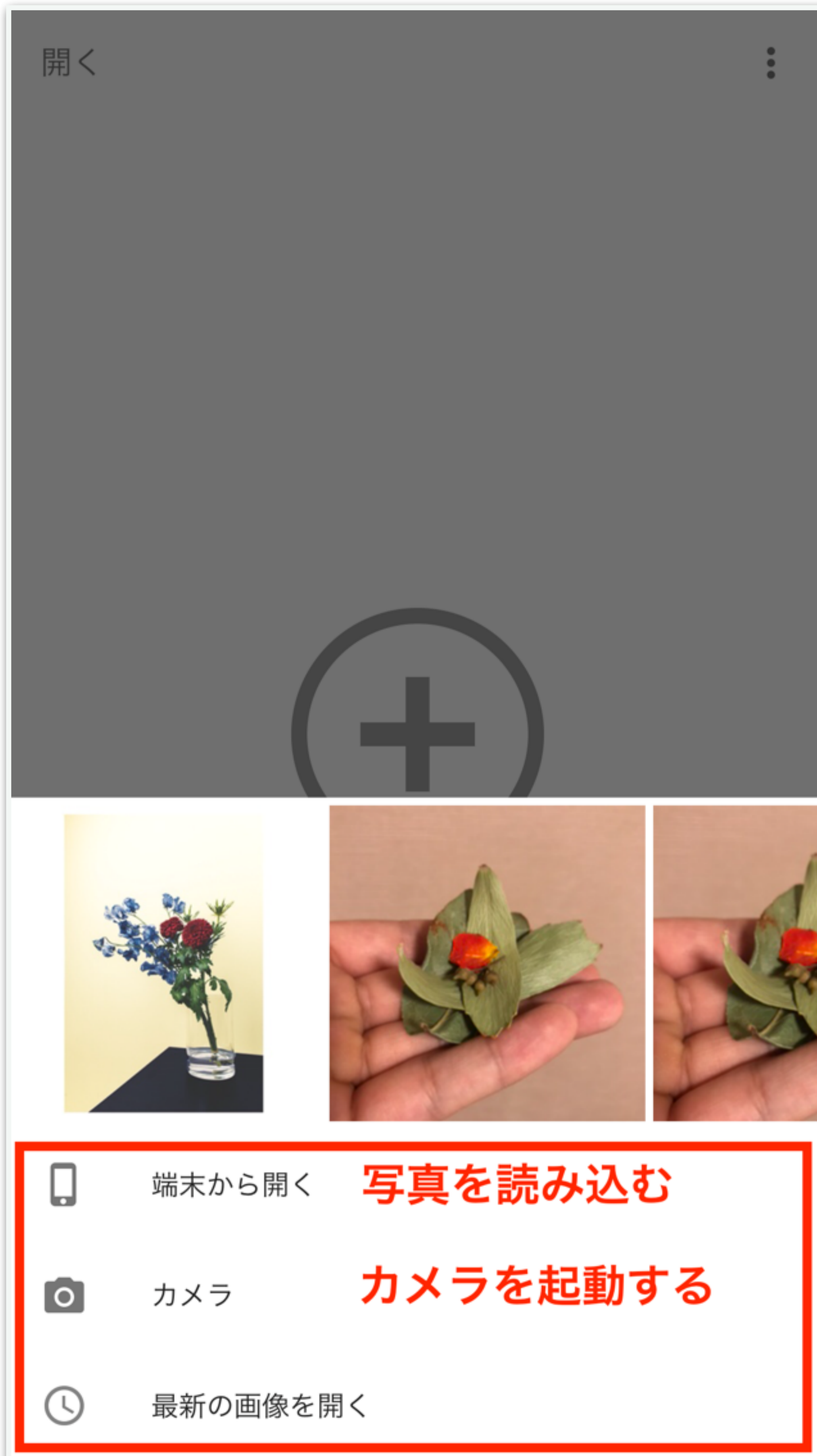
## フィルターとは？

- 写真に様々な効果を与えることができます。
- フィルターは、作成者によって全然ちがいます。
- 種類は、それこそ人の数だけあります。
- 使って、試して、あとは微調整で利用します。
- また、複数のフィルターを組み合わせたりのします。

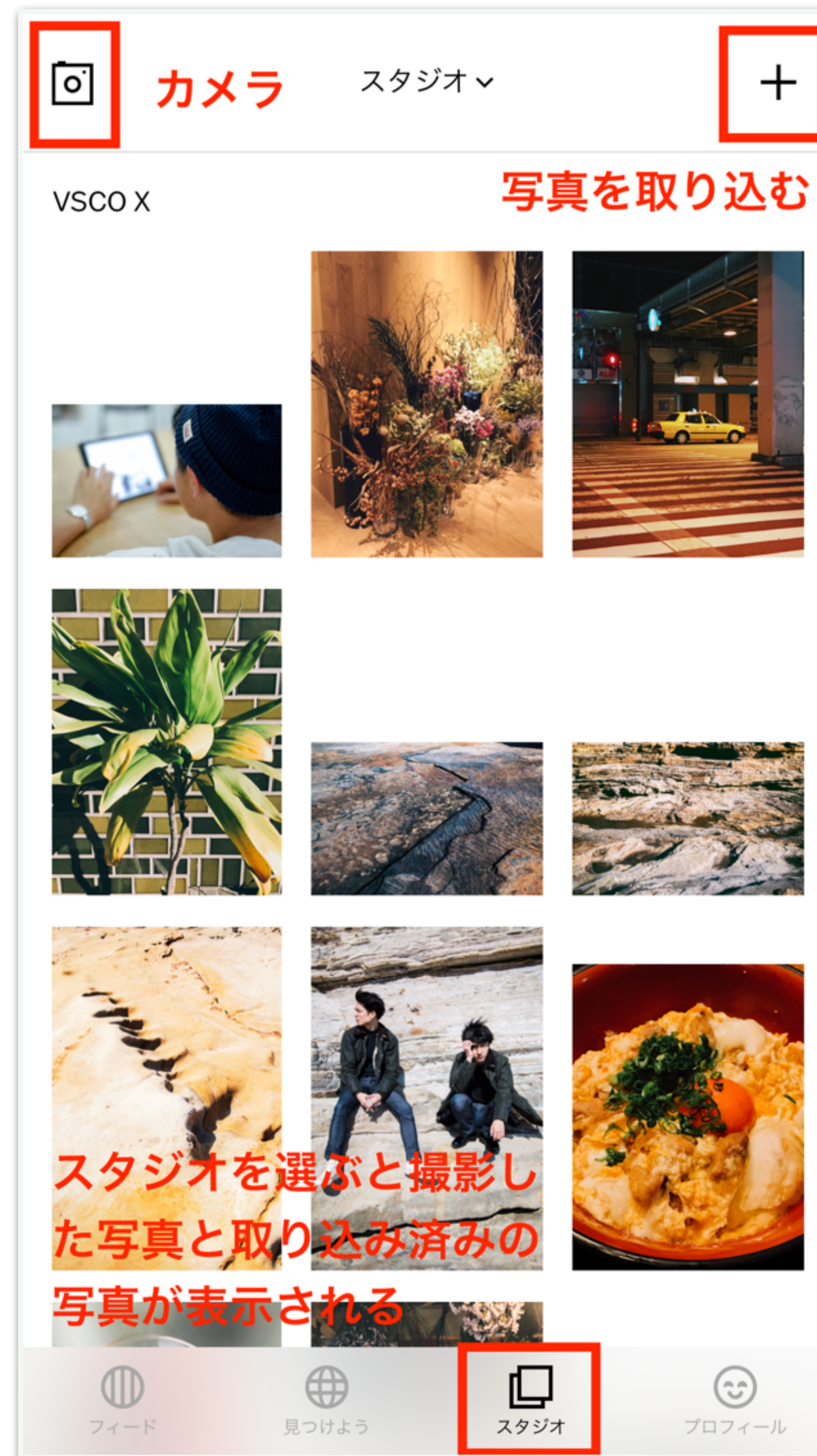


# 各アプリの操作

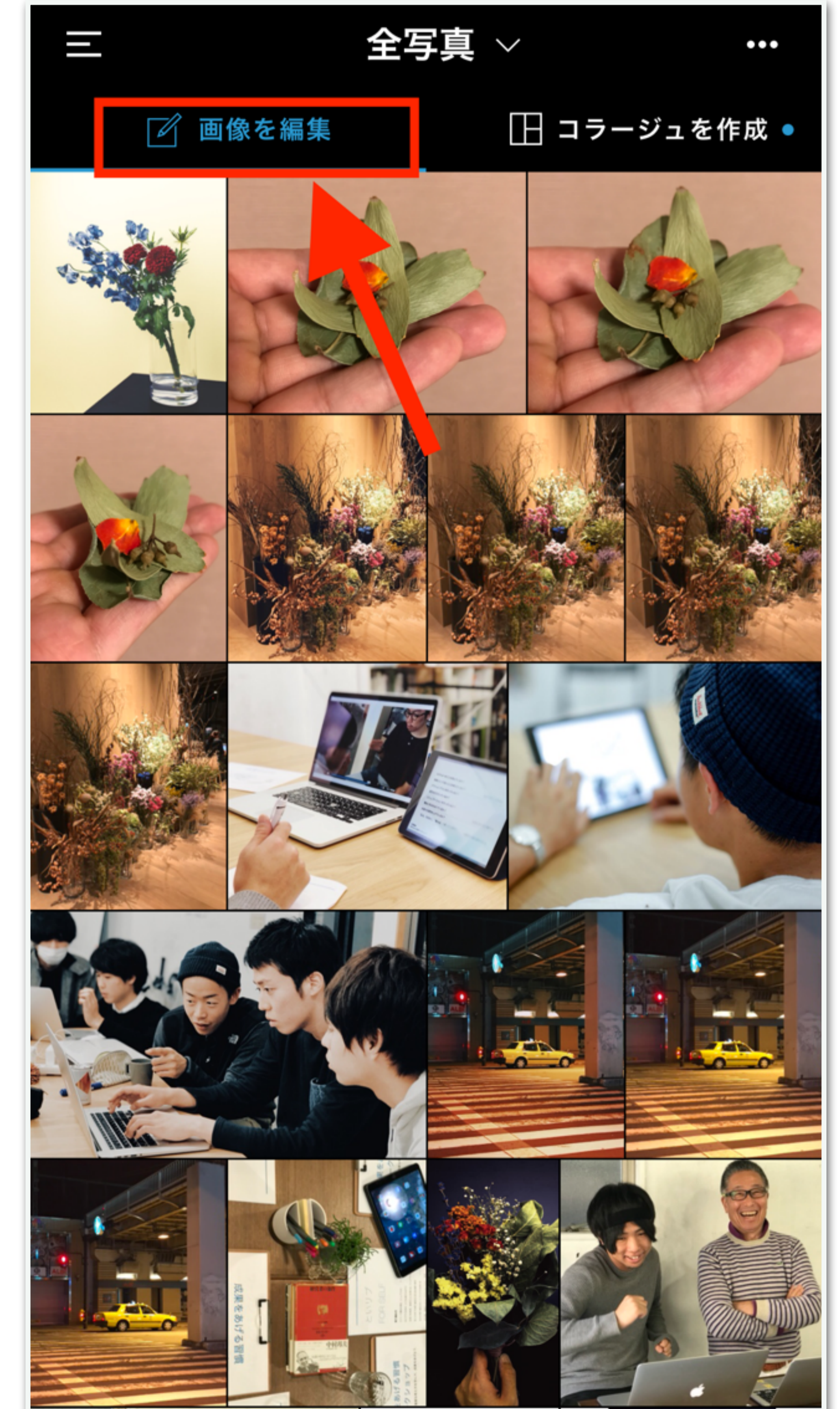
## Snapseed



## VSCOcam

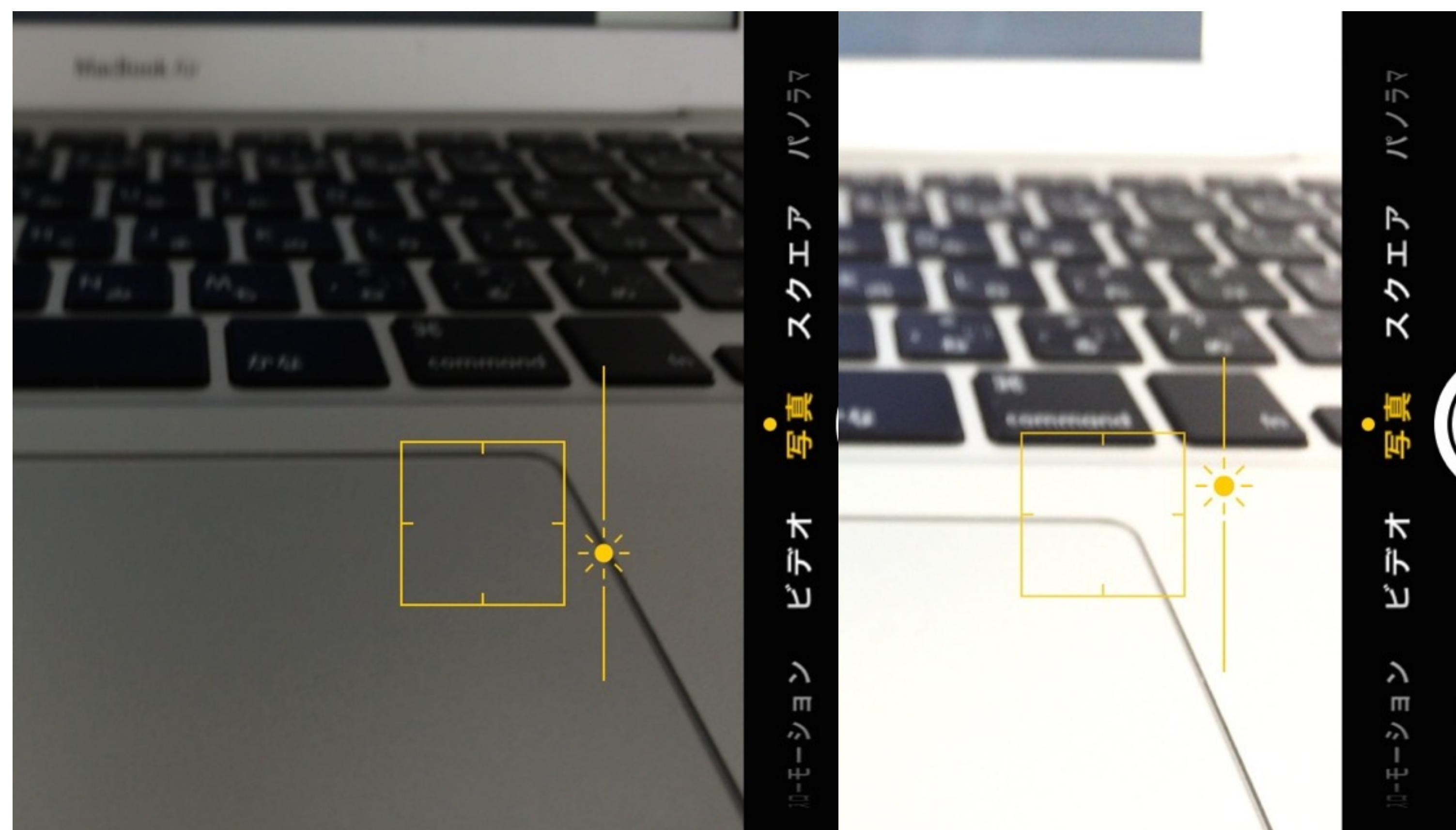


## Photoshop Express



## iPhoneカメラの露出変更

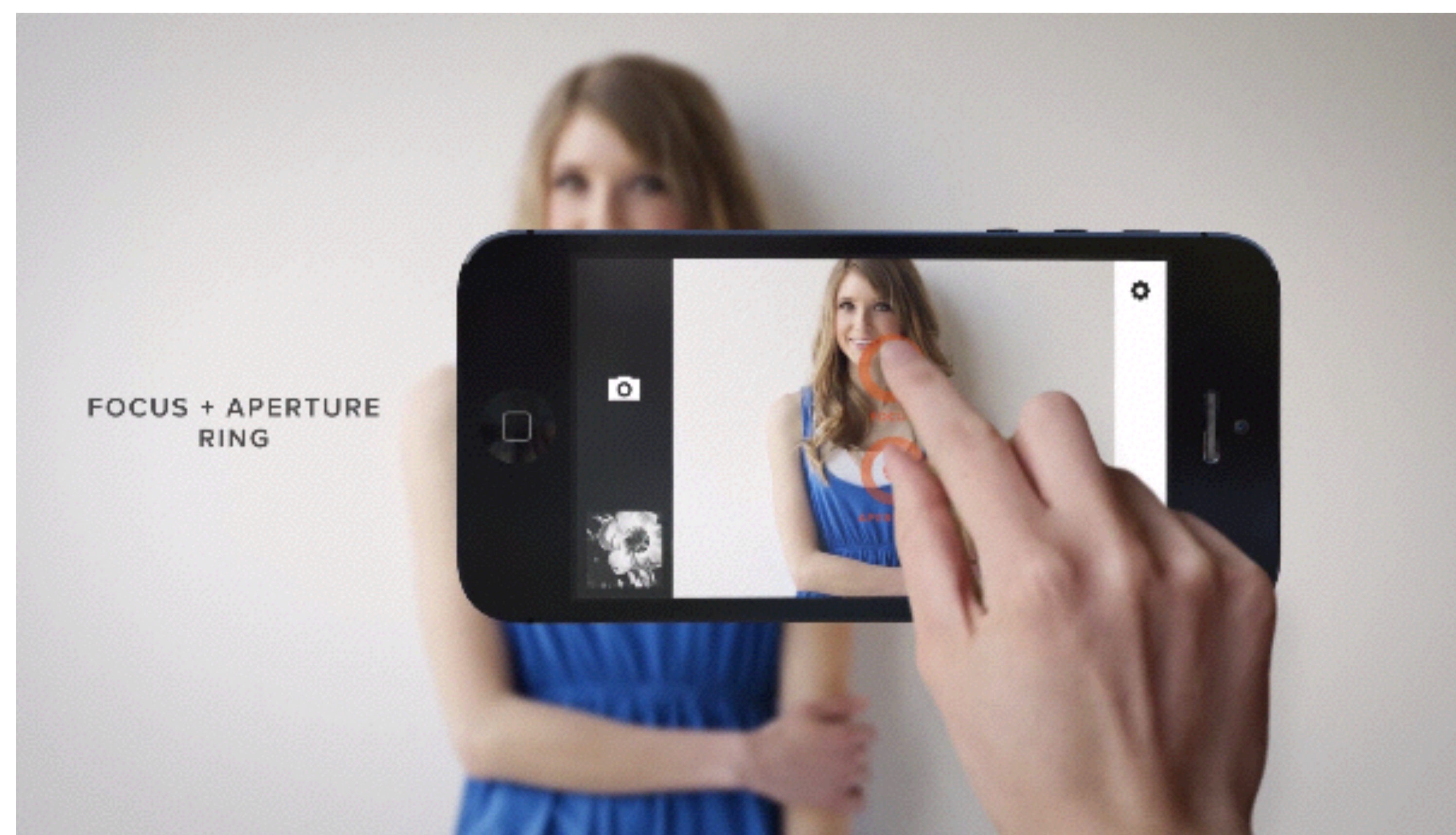
- ・ 1回軽く触るとフォーカスと露出が現れる
- ・ ☀️マークが出たら、押したまま上下に動かす



## VSCOcam

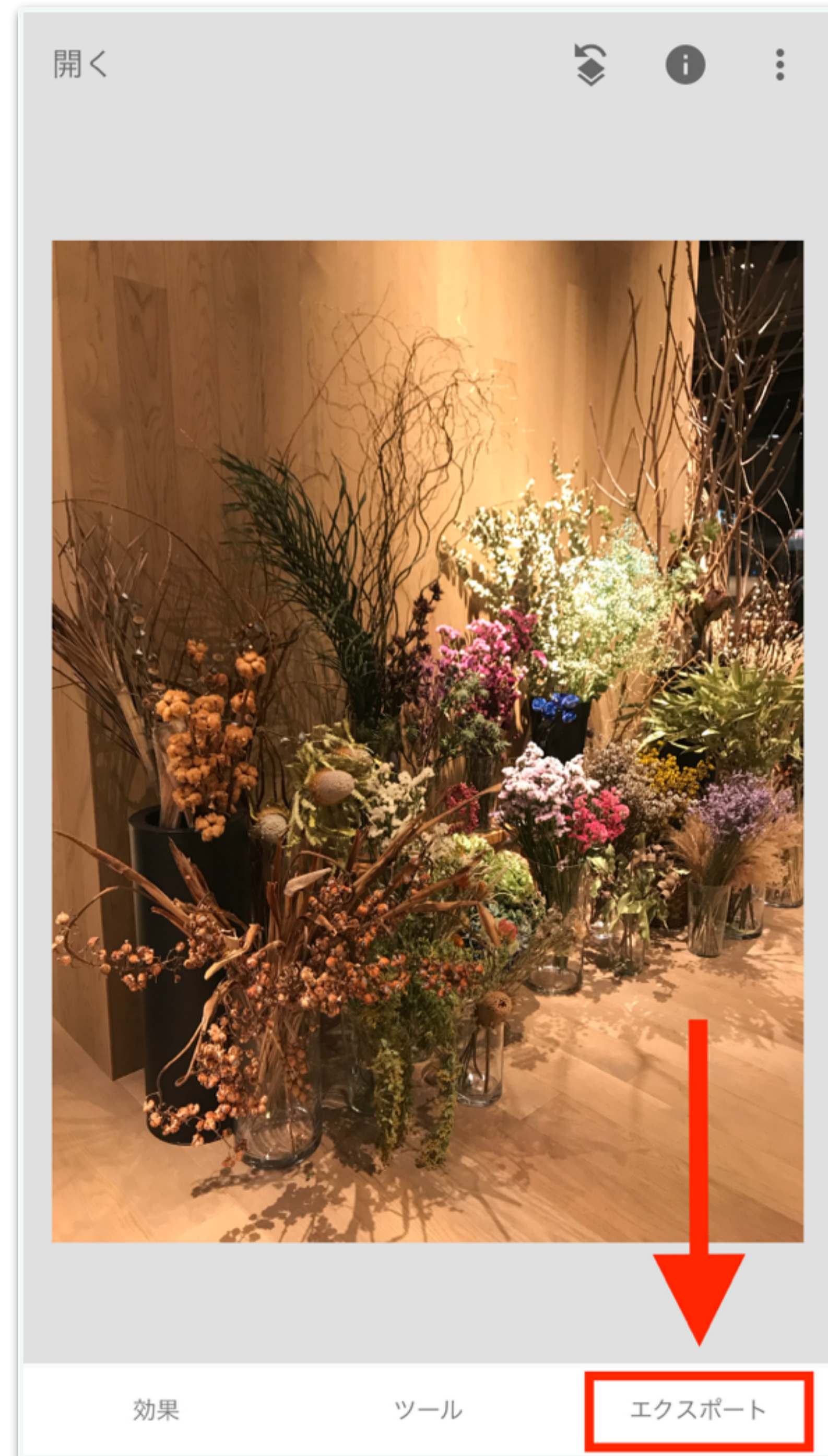
- ・ 2本指で触ると、フォーカスと露出が現れる
- ・ 1本指で2回連続で押すと、やり直し

露出は、合わせたところが基準になります。  
暗いところに合わせると明るくなり、明るいところに合わせるとます。

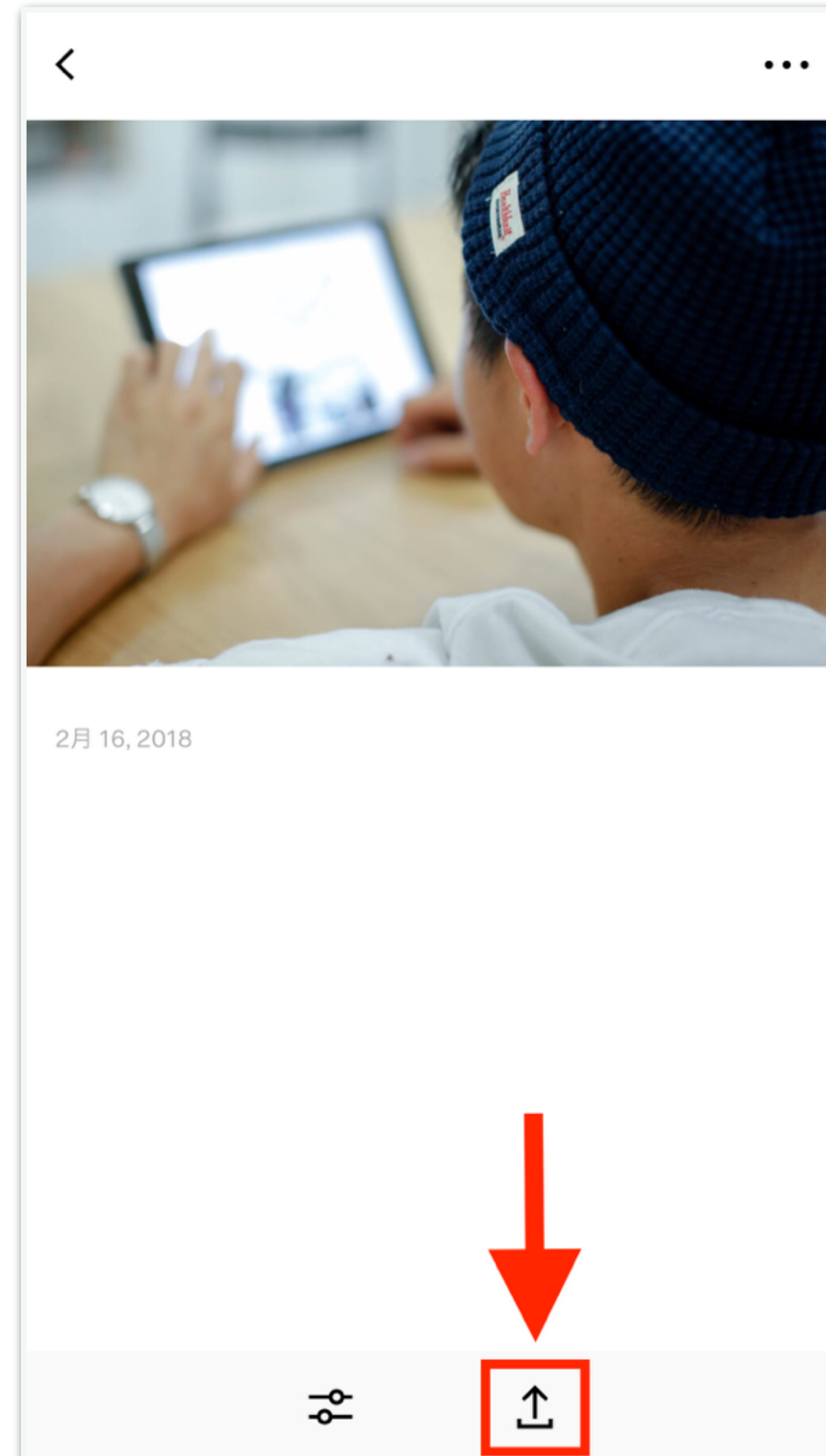


# 写真の保存方法

## Snapseed



## VSCOcam



## Photoshop Express



いずれのアプリも、画像選択後に以上の画面が現れる。





















# 探求テーマ：奥行き

---

撮りながらどんな時に  
奥行きができるか、試行錯誤してみよう。

- **手前に興味深いものを置く**

前景を物や人を配置すると、奥行きをつくるのに良い。  
前景にあるものと遠くにあるものの距離が強調される。

- **低いアングルから撮影**

低いアングルで撮影すると、前側にあるものが強調される。

- **注意を向けさせる線を活用**

前景から遠くに視線を誘導する線を用意する。川、道、橋などは活用しやすい。

- **前景の物と一緒にシーンを構成**

主題の周りを枠や線を使って囲って、前景から奥を見る視線を誘導する。例)窓枠、木の枝

- **別々の要素を重ねる**

景色の中の別々の物を重ねる。風景写真の場合特に機能しやすい。

# 探求テーマ：光にこだわる

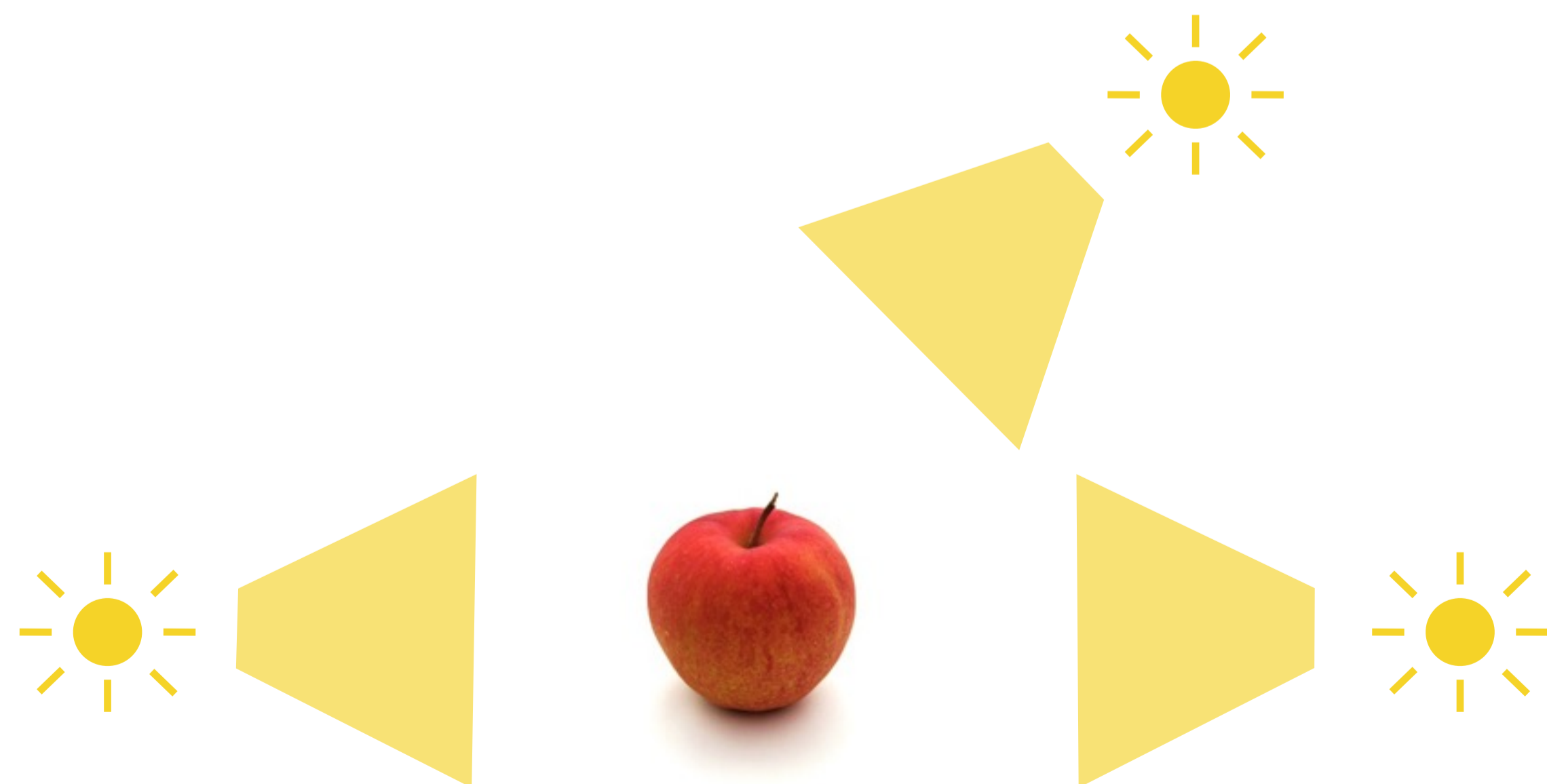
---

## イメージをつくる

露出を変えることで、柔らかく見えたり重厚感がでたりする。

## 周りの光も合わせて考える

周りの光を見ながら、移動する、カメラの露出を変える。



どんなふうに光が当たっているかよく見てコントロールしてみよう

# 探求テーマ：色にこだわる

---

## イメージをつくる

色調を変えることで、雰囲気が変わり、与える印象も変わる。  
色の持つイメージを考える。編集で色を調整してみよう。  
自分の好きなイメージを探してみよう。

目的をもって色の組み合わせや鮮やかさを考えてみよう。

## 色合いを見る

周りの色との関係を見る。背景色に気を配る。  
強調したい色を考えたりして写真を撮ってみよう。

たとえば…

似た色を組み合わせると落ち着いた色合いをつくることができる。

反対色を組み合わせると、活発な(場合によっては不安定な)色合いになる。

